

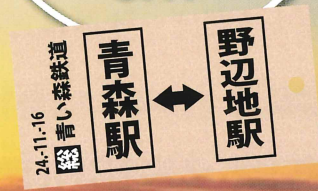
DAZAIもグラス片手に見た「夕陽」の絶景

青い森鉄道



2024
11/16
SAT

ハイボール列車



魅力のポイント

- 1 宇宙一美味しい銀座ロックフィッシュのハイボールを堪能
- 2 ツアー専用貸切列車(2両編成)でのんびり、ゆっくりの旅
- 3 ハイボールと津軽の料理「家和(やより)」のマッチングを楽しむ
- 4 元斜陽館館長と紀行(奇行)作家の「ハイカラDAZAI談義」
- 5 青森～野辺地間の深秋の景色を満喫

※写真はイメージです。



70名
限定

お一人様

8,800円 (税込)

【ハイボールグラス付】

ウイスキーをこよなく愛し、
ハイカラな炭酸割を好んだ、
わが故郷が生んだ文豪 太宰治。
青森駅が近づく帰省の途中、夕陽を眺めながら、
ハイボールを片手に小説「津軽」の構想を練って
いたのかもしれない。
そんな情景を思い起こしながら、
今、宇宙一美味しいと謳われるハイボールを
あなたがたしなむ。
どんな思いをめぐらすことになるのか？



まぐち かずなり
ロックフィッシュ 店主 間口 一就 氏

愛媛県出身だけど、青森県もこよなく愛す銀座のバー「ロックフィッシュ」のオーナーパーテナー。宇宙一美味しいハイボールをつくると評判が高い。つまみづくりの名手でもある。「バーの主人がこっそり教える味なつまみ」(柴田書店)などレシピ本多数。

津軽の料理「家和(やより)」

※写真はイメージです。

地産地消がテーマの「家和」。青森ならではの食材を活かし、和・洋・中を問わず、津軽の味が提供されている。青森市古川の“知る人ぞ知る”名店。



20歳以下の参加はお断りします。
アルコール飲料の持ち込みはご遠慮ください。

※写真はイメージです。

お問い合わせ

株式会社ブルーモリス 4-Ride (事務局) [青森県知事登録旅行業第2-158号]

TEL / 080-2813-7192 E-mail / northwind.4ride@gmail.com Web / https://4ride-as.com/

販売ページ

<https://4ride.rezio.shop/ja-JP/product/AORW0001>

申し込みは、ブルーモリスのホームページからご購入ください。右記QRコードを読み込むと販売ページに移動します。



～昭和のハイカラ時間が青い森鉄道に蘇る！～ 青い森鉄道ハイボール列車

銀座「ロックフィッシュ」のオーナーバーテンダー間口氏のハイボールと地元の人に愛される「家和」の料理を楽しみながら、太宰治が好んだ昭和のハイカラな列車の旅をお楽しみいただきます。車窓から見える陸奥湾と夕陽がハイボールをうまくしてくれるはず…

日時 2024年11月16日(土)

集合場所 青森駅改札前集合

タイムスケジュール

13:55 青森駅改札前集合(青い森鉄道窓口前)

14:15 青森駅出発

ご挨拶～乾杯(ハイボール缶)～お弁当メニューの紹介

「ハイカラDAZAI談義」テーマ:文豪太宰治とハイボールについて(10分程度)

伊藤一弘氏(元斜陽館館長) & 山内史子氏(紀行作家)

※間口氏が背中に樽ハイボールを背負ってみなさんの席を回ります。ハイボールとお弁当のつまみとのマッチングをお楽しみください。

※列車はいつもよりゆっくり走ります。車窓をゆっくりお楽しみください。

15:10 野辺地駅到着 隣の野辺地町観光協会施設へ移動

※宇宙一美味しい銀座ロックフィッシュ間口氏のハイボールをお楽しみください。2杯目以降はお一人様1杯1000円(現金のみ)いただきます。

※野辺地町観光協会でお帰りのおつまみなどはお買い求めいただけます。

15:40 青い森鉄道の乗車

15:50 野辺地駅出発

※車窓から見える風景を肴にハイボール列車の旅をお楽しみください。

※16:17頃が日没になります。夕陽の景色をお楽しみください。

※列車はいつもよりゆっくりと走り、絶景ポイントで停車します。

メのご挨拶

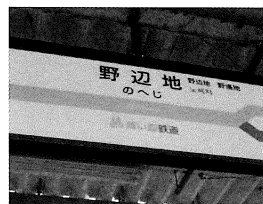
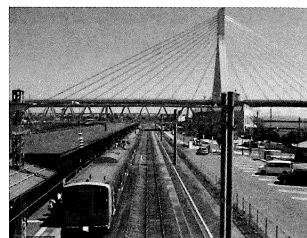
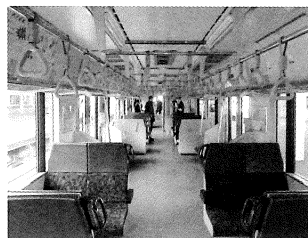
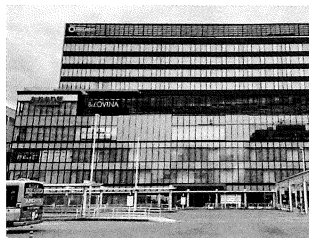
16:58 青森駅到着 解散


旅行代金に含まれるもの

- ①青い森鉄道の青森駅～野辺地駅の往復運賃
 - ②サントリー角ハイボール180ml缶2缶と樽ハイボール(適量)
 - ③野辺地駅での間口氏の作るハイボール1杯
 - ④つまみ弁当
 - ⑤車内でのイベント
 - ⑥お土産(ハイボールグラス、NEO DAZAI ストーリーブックなど)
 - ⑦消費税10%
- ※お酒(ウイスキー)はなくなり次第終了となります。

旅行代金に含まれないもの

- ①集合場所(青森駅)までの往復の交通費
 - ②野辺地駅での間口氏の作るハイボール(2杯目以降)
 - ③自分で必要とするソフトドリンク、おつまみ代
- ※アルコール類は持ち込みをご遠慮ください。



 「ストーリーブック」プレゼント



NEO DAZAI

NEO DAZAIとは…太宰治記念館「斜陽館」の元館長伊藤一弘氏がプロデュースし、太宰治の言霊を持った文章からイメージを広げ、新進気鋭のライターとイラストレーターと組んで、イラストとエッセイで新たな太宰治の世界観を描き、ストーリーブックとしてまとめました。



ラムダプロジェクト

ラムダプロジェクトとは…青森県全域と函館を中心とする道南地域を一つの圏域としてとらえる「津軽海峡交流圏」の形成を進め、圏域内の交流の活性化を図るとともに、圏域外からの交流人口の拡大と訪問者滞留時間の質的・量的拡大をめざす取り組みである。

主催: 青い森鉄道ハイボール列車実行委員会
協力: 津軽海峡交流圏ラムダ作戦会議

青い森鉄道株式会社
浅虫温泉観光協会
野辺地町観光協会
旅行主催: 株式会社ブルーモリス 4-Ride

お問い合わせ

株式会社ブルーモリス 4-Ride(事務局) [青森県知事登録旅行業第2-158号]
TEL / 080-2813-7192 E-mail / northwind.4ride@gmail.com
Web / https://4ride-as.com/

販売ページ

<https://4ride.rezio.shop/ja-JP/product/AORW0001>

申し込みは、ブルーモリスのホームページからご購入ください。
右記QRコードを読み込むと販売ページに移動します。

